

<課題>

課題図書はA～Dの4ブロックに分けられている。そこから2つのブロックを選んで、それぞれのブロックから1冊ずつ読む。その上で、それらの概要をごく簡単に記すとともに、自分の学校イメージがどのように変化したか、それを今後どのように生かしていきたいかについて書きなさい。

※書籍は、購入するか、大学図書館や公立図書館などを駆使して入手すること。

※分量は、A4版で、3～5枚程度。ワープロ推奨。

※これまでに読んだことのない本に挑戦してもらいたい。

<課題図書>**A-1**

- ・C.エドワーズ/L.ガンディーニ/G.フォアマン編『子どもたちの100の言葉 ―レッキョ・エミリアの幼児教育―』世織書房、2001年。

B-1

- ・田中仁一郎『フレネ教育 教室を変える』青木書店、1993年。

B-2

- ・佐伯胖・中西新太郎・若狭蔵之助編『フレネの教室1 学びの共同体』青木書店、1996年。

B-3

- ・坂元忠芳・若狭蔵之助・西口敏治『フレネ教育 表現する教室』青木書店、2000年。

C-1

- ・中野光ほか『児童の村小学校 「児童の村」物語』黎明書房、1998年。

C-2

- ・宇佐見承『椎の木学校』新潮社、1983年。

D-1

- ・菊池栄治編『進化する高校 深化する学び ―総合的な知をはぐくむ松高の実践―』学事出版、2000年。

<提出期限>

2004年9月7日（火）